



クラブ訪問 172



ボールをしっかり見て



ランナーをアウトにするぞ

失敗を恐れずにチャレンジ

成田マリーシアズ

成田マリーシアズは小学1年生から6年生の男女32人で、土・日曜日と祝日に中郷運動施設で練習しています。チームは市内の野球スポーツ少年団の中で一番新しく、結成して7年目になります。「元氣よく野球を楽しむ」をモットーに、いつも思い切りプレーすることを心掛けています。

1～4年生はボールに慣れることを中心に、相手の胸を狙って丁寧に投げる、正面で腰を落として捕るなどの基本を練習します。高学年の守備なども見て手本にします。

5・6年生は守備や攻撃の実践的な練習をします。野球は、常に先を読んでプレーしなければなりません。守備練習ではランナーがいることを想定し、打球を捕ったらどこに返球するかを素早く判断します。周りは「ライト」など大きな声で打球が飛んだポジションを指示したり、両手を大きく振って返球を指示したりします。また、バッティング練習では、バットを水平に振ってボールを芯で捉えることを心掛けます。

監督・コーチたちは、失敗を恐れずに思い切ったプレーするようにいつも指導してくれまふ。フォームを見せて、こうしたら良くなるということとを分かりやすく教えてくれるので、もっと練習して上手くなりたいと前向きな気持ちになります。ことし、チームは念願の県大会出場を果たしました。また、千葉ロッテマリーンズ成田後援会旗杯では、35チームが出場した中で優勝することができました。12月には、QVCマリンフィールドで試合ができるので、今からわくわくしています。今、成田マリーシアズは3・4年生を中心に部員を募集しています。もちろん、ほかの学年も大歓迎です。ぼくたちと一緒に楽しく野球をしましょう。



尾島 叶大 <sup>かなた</sup> キャプテン(6年生)

チームを盛り上げるために、進んで声を掛けたいと思います。

みんなで楽しく英会話

えいご遊戯 ORION

わたしたち「えいご遊戯ORION」は、毎週水曜日に久住公民館で、就学前の子どもや小学生の親子で英語を楽しんでいるサークルです。サークルはことしの5月から活動を始めました。幼稚園に通う子どもを持つお母さんたちが、子どもが小学生になる前に、英語の音に触れさせたいと思ったのが結成のきっかけです。サークルのうわさが広まり、「近くに気軽に行ける英会話教室がないから助かる」と保護者が次々に集まりました。先生は、子どもへの指導経



親子共に友達の輪が広がります

験がある5人のフィリピン出身の方をお願いしています。

サークルは、就学前の子どもと小学生で時間帯が分かれています。それぞれのレベルに合わせて、先生とゲームや対話を行いながら英語に触れます。ゲームは体を動かすものを中心に行い、保護者も一緒に参加します。



体を動かして英語に触れる

子どもが飽きずに、楽しく英語を身に付けられるように工夫していることは、好奇心をくすぐること。例えば、対話は、先生とマンツーマンで行い、難しい対話ができたり、きれいな発音ですらすら答えられたりすると、ご褒美にシールがもらえることもあります。子どもたちは英語がうまく話せるようになろうと、楽しみながら何度も挑戦します。

英語を話すときは、発音に加えて相手の目をしっかり見ることが大切です。欧米など英語圏の国では、目を見て話すことが、相手に誠意を持って話していることを表します。子どもが下を向いてしまうときには「アイコンタクト」と言って、しっかりと目を見るように促します。

サークルに参加している保護者には、乳幼児など小さい子どもを持つお母さんが多いので、小さい子どもを遊ばせるスペースを設けるなど、気兼ねなく参加できるように心掛けています。皆さんも子どもと一緒に英語遊びを楽しみましょう。

スクスクのびのび



ひろと  
長野 寛人くん(3カ月)はなのき台  
一緒にキャッチボールできる日を  
楽しみにしてるよ♪

めい  
齋藤 芽依ちゃん(1歳)はなのき台  
アンパンマンが好き♥外では人見  
知りだけど、家ではおしゃべりです。



かいと  
木下 快都くん(1歳)並木町  
いつもニコニコ笑顔の息子です。  
元気いっぱい成長中♪

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503